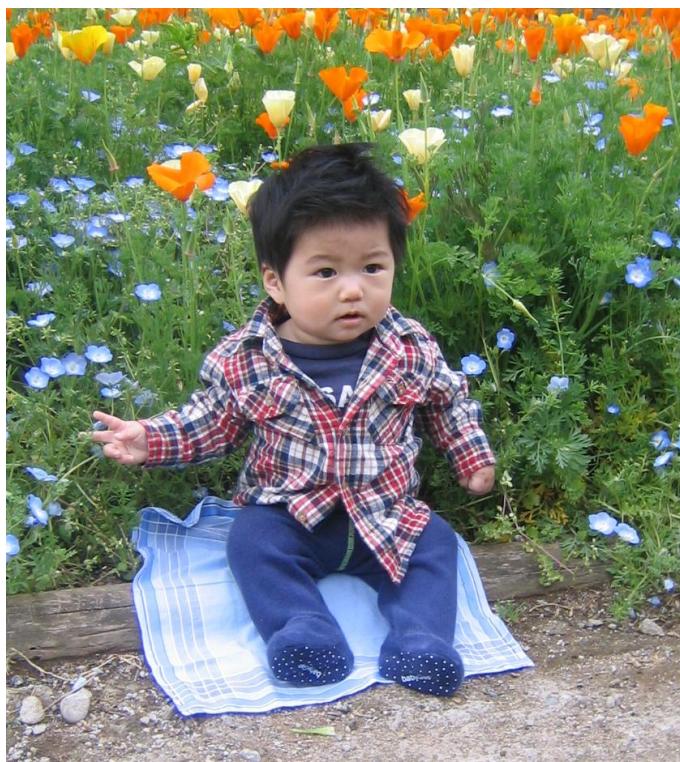


2025/04/25
こども家庭庁

Child Death Review (CDR) について 保育・学校事故遺族の立場から

NPO法人 Safe Kids Japan
一般社団法人Love & Safetyさいじょう

吉川 優子



2007年(当時0歳)

よしかわしんのすけです。



2010年(当時3歳)



2012.07
吉川慎之介(事故当時5歳)

2012.09 (6歳)

・
・
・
・
・

2024.09 (18歳)

・
・
・
・
・

なぜ、どうして、どうすれば・・・
なぜ、死んでしまったのだろう。
同じことを繰り返さないでほしい。
一番強く思っているのはこどもたちです。

死体検案書から



2012.07

吉川慎之介（事故当時5歳10か月）

名前	吉川慎之介 男性
生年月日	平成18年9月7日
死亡したとき	平成24年7月20日 午後4時24分
死亡したところ	愛媛県西条市中奥1号25番地1
施設の名称	石鎚ふれあいの里から 約200メートル下流の加茂川
死亡の原因	溺水（推定）
死因の種類	溺水
傷害が発生したとき	平成24年7月20日 午後3時38分
傷害が発生したところの種別	その他
傷害が発生したところ	愛媛県西条市中奥1号25番地1 石鎚ふれあいの里から 200メートル下流の加茂川
手段及び状況	15:38頃に急流にのまれ溺水した。 16:24に引き上げた際心肺停止状態。
その他特に付言すべきことから	心肺停止状態で17:05に病院に到着し、 心肺蘇生に反応せず、 17:47に死亡確認した。

原因究明・検証の重要性



2012.7.20

事故発生

2012.7.24

事故検証
加茂川



2012.7.31

平成28年(2016年)5月30日

松山地方裁判所

刑事裁判判決文より

平成26年(わ)第81号 業務上過失致死傷(認定罪名:業務上過失致死)

http://www.courts.go.jp/app/files/hanrei_jp/977/085977_hanrei.pdf

◎園児の生命・身体を守る職務

◎ライフジャケット準備装着義務

◎園児らを引率して川遊びを予定していたのだから…

- 河川の危険性についての調査
- 上流域での降雨が水位などに影響するのは常識
- 上流域の天候を確認することは必須

遊泳場所が晴れていることで

安易に増水等の危険性がないと軽信した点は、
園児らを預かる幼稚園園長として安易な態度

公的な問題

様々な配慮が必要な保育に臨むことを義務付けられる
幼稚園教諭の個々の能力や判断に即してみると、

**園児の安全確保にとって、
必ずしも教諭個人に対する厳しい刑罰が
効果的であるとはいえず、**

幼稚園における保育の実態を踏まえた

**園外活動の種々のガイドライン等の作成や
事故事例に関する情報を**

容易に利用できるような仕組み作り等といった、

個々の教諭の努力を超えた部分での安全対策がなければ

十分な安全確保とならない場合も起こり得るのであって、

そのような枠組みの中で

個々の教諭が十分な注意義務を果たすことが求められている

当事者遺族の立場から 再発防止から未然防止(予防)に繋げる制度への期待

—CDRと保育・学校事故検証制度の目的—

こどもの死亡を繰り返さない

再発防止・未然防止

予防策などを社会に還元する

こどもの命が守られる社会

【参考資料】

2022年9月20日

内閣府 保育所、幼稚園、認定こども園及び特別支援学校幼稚部におけるバス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する関係府省会議（第2回）資料

https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/anzen/k_2/index.html

原因究明・検証の重要性

①

事故前

なぜ…
できなかったのか

背景
要因

当然、必要な検証
一方で

予防の観点から

事故が起きる前にも
必要な(可能な)検証

②

事故時

なぜ…
死亡したのか

死因
原因究明

事故が起きた時にしか
できない検証

③

事故後

なぜ…
できないのか

背景
要因

当然、必要な検証
一方で

予防の観点から

事故が起きる前にも
必要な(可能な)検証

当事者遺族としてのお願い

1

当事者(遺族・保育・学校関係者)など様々な大人の立場に偏らない
「こどもを中心とした」

中立公正な公的機関による事故調査・検証体制構築

保護者や学校・保育・幼稚園など
当事者に判断をゆだねるのではなく、同意を得なくても検証が行われること

制度としてこどもの死亡全件調査・検証を目指す
初動調査体制・制度の検討

当事者遺族としてのお願い

2

初動～継続した対応・支援体制・制度

遺族・当事者対応に関する体制構築

死亡に関する説明

保護者の同意を得ない＝説明しないではなく

死亡状況・原因・再発防止等、CDR等の説明は必須



グリーフケア・トラウマケア(心的外傷性悲嘆反応)切れ目ない支援

さいじょうの取組—地域の回復と再生～創生

愛媛県西条市

地域で事故の教訓をいかす取組



愛媛県西条市の取り組み

私立公立・保育園・幼稚園・
小中学校合同連絡会 2012年～



小学校や保育施設等での
水辺の安全教室



アプリ防災情報さいじょう 2017年～



水位計・モニター設置

こどもの事故予防の取組一地域全体で

愛媛県西条市の取り組み 安全対策～安全教育

2017年から西条市内すべての学校で川や海で実施する教育活動では、ライフジャケットを着用することになりました。



事前授業

体験活動



教訓から学びへ
市民活動と保育・学校現場との連携



事故の教訓を生かす取り組みから
地域の文化へ

LOVE & SAFETY Love&Safetyさいじょう
子どもたちの事故を予防しよう！

NPO法人
LOVE & SAFETY
OMURA
<https://www.love-safety.jp/>

一般社団法人Love&Safetyさいじょう

LOVE &
SAFETY

「子どもの安全で町おこし」を目指し、ライフジャケット着用を発信し続ける「Love&Safetyさいじょう」

<https://www.globeride.co.jp/contents/compass/>

